

## GPS-777 クロック入力試聴報告(7) ー外部クロック入力付きのトランスポートー

### 1. 始めに

インフラノイズ社が新しく開発したクロックジェネレーターGPS-777 を導入し、一連の試聴を行ってきていますが、試聴報告(1) では、外部クロック入力無しのトランスポートの試聴を行い、試聴報告(3) では、CD を Plextor Premium 2U から再生し、USB-201 経由で聴いてみました。今回は、外部クロック入力付きの CD トランスポートで CD を再生した場合の報告です。

### 2. 試聴条件

外部クロック入力付きトランスポートとしては TASCAM CD-RW2000 を使用し、次の条件で試聴しました。即ち、【試聴 3A】と【試聴 3B】の条件です。スピーカーは FAL C90 EXW です。

【試聴 3A】 TASCAM CDR レコーダーへの 44.1KHz 外部クロック入力

【TASCAM CDR レコーダーデジタル出力→DAC-1→RMS-1000→しなの音蔵プリ】のルートで TASCAM CDR レコーダーに ABS-7777 または GPS-777 から 44.1KHz で外部クロック入力を行います。

【試聴 3B】 TASCAM CDR レコーダーへの 44.1KHz 外部クロック入力と CRV-555 への 96KHz 外部クロック入力のダブル入力

【TASCAM CDR レコーダーデジタル出力→CRV-555→DAC-1→RMS-1000→しなの音蔵プリ】のルートで、TASCAM に ABS-7777 または GPS-777 から 44.1KHz で外部クロック入力を行い、同時に CRV-555 に ABS-7777 と GPS-777 から 96KHz で外部クロック入力を行います。

### 3. 試聴結果

【試聴 3A】では、ABS-7777 からの 44.1KHz の外部クロック入力でも十分に美音なのですが、GPS-777 からの入力にしますと一挙に見通しがよくなり音楽のディテールが見えてきます。

【試聴 3B】では、【試聴 3A】が闊達な躍動感があるのに対し、それにとまなうわずかな粗さがあるのが抑制され、96KHz にアップサンプリングされた木目細やかな柔らかい音調になります。

この状態で、試聴報告(1)の 47 研究所の CD トランスポートと比較してみましたが、GPS-777 から外部クロック入力を行った TASCAM CDR レコーダーには及びません。

一方、【試聴 2A】や【試聴 2B】の GPS-777 から外部クロック入力を行った USB-201 経由の Plextor Premium 2U による CD 再生との比較では、USB-201 特有の背景の見通しの良さや楽音の艶みみたいなことで後者の特徴が出てきます。

#### 5. まとめ

外部クロック入力付きの CD トランスポート TASCAM CD-RW2000 における CD 再生において GPS-777 の効果は多大なものがあります。おそらくは、USB-201 や Plextor のような機器を使用せず、かつクロック入力も行わない通常の PC オーディオでのストリーミング再生を超えるかもしれません。

なお、CEC の TL3N を使っておられる M 谷邸に GPS-777 を持参してクロック入力を行うテストをした場合も、大きな効果がありましたので、今回の結果は、外部クロック入力付きトランスポート全般に言えるのではないかと推察しています。

以上